

# 国に迎合する不当決定

**解説** 今回の異議審で注目されたのは、高

浜原発の運転差し止めを命じた4月の決定(当時・樋口英明裁判長)が原発の新

規制基準について「緩やかにすぎ、これに適合しても

本件原発の安全性は確保されない。新規制基準は合理性を欠く」と指摘し、重大

事故に陥る危険性があるとした判断の是非でした。

しかし、林潤裁判長は、

原子力規制委員会の新規制基準に基づく判断に「不合理な点がない」として、高浜原発3、4号機に「安全性に欠ける点があるとはいえない」と再稼働を認める

判断をしました。国に迎合する不当決定です。

4月の決定で、「実績のみならず理論面でも信頼性を失っている」とされた、

「合理的である」とし、規制委の専門的技術的知見に基づいた判断に「不合理な点はない」としました。

しかし、今回の決定は、

新規制基準の審査の枠組みが機能していれば、基準の合理性が認められるとして、規制委の適合性審査結果や関電の主張を追認した

ものです。住民側が指摘した原発事故時の原子力防災対策が規制委の所掌範囲から除外されている点などは「一般論としての見解」として退けています。

実際、高浜原発では避難計画が必要な半径30キロ圏内

には福井県のほか、京都、滋賀の両府県が含まれ、避難するのは立地県より京都府民の方が多く、渋滞対策などの課題が山積したままです。

決定は、関電や規制委に

対し「福島事故に対する深い反省と真摯(しんしん)な姿勢の下、高いレベルの安全性を目指す努力の継続が望まれる」とあります。しかし、関電は異議審の中で「運転停止による」経済的

損失は、起動が1日遅れるにつき約6億円にもものぼる」などと、経済優先の立場を露骨に主張し、再稼働に向けた準備にとりかかって

きました。再稼働に前のめりのこの姿勢は、「安全性に欠ける点はない」とした内容に照らして程遠いものです。

「原発」取材班

## 福井地裁の決定骨子

一、高浜原発の地震想定は、詳細な調査や信頼性の高い計算手法で行われている

一、耐震安全性は、補強工事などで相当な余裕がある

一、使用済み燃料プールには多様な代替注水・冷却手段が整備され、安全性は確保されている

一、津波に対しても文献や堆積物調査に基づいた想定がなされ、不合理とは言えない

一、新規制基準の内容と原子力規制委員会の判断に不合理な点はなく、高浜原発の安全性に欠ける点があるとは言えない



高浜原発の5キロ圏と30キロ圏

# 住民「たたかい続ける」

12/25  
社会

## 高浜再稼働地裁決定

### 司法の役割裏切った

### 原発ゼロへ「思い何倍にも」

「不当決定は許さんぞ。最後まで、たたかうぞ。福井地裁が関西電力高浜原発3、4号機（福井県高浜町）の再稼働差し止め仮処分決定を覆す不当な決定を出した24日、裁判所前に集まった住民側の支持者から怒りのシュプレヒコールが上がりました。



不当決定に抗議の声を上げる住民側が24日、福井市

「不当決定は許さんぞ。最後まで、たたかうぞ。福井地裁が関西電力高浜原発3、4号機（福井県高浜町）の再稼働差し止め仮処分決定を覆す不当な決定を出した24日、裁判所前に集まった住民側の支持者から怒りのシュプレヒコールが上がりました。

「原発再稼働ストップ」と記したプラカードや、のぼり旗、横断幕などをかかげた人だかりの中で、申し立て人の住民らや弁護団が訴えました。

「亡国の決定を許すことはできない。決定を覆すために、たたかい続ける」「希望を与えた決定を無効にして恥ずかしくないのか」との怒りの声が続きました。

代理人の井戸謙一弁護士は「行政や立法が国民の人権を踏みつけにして（再稼働に）暴走するとき、それをチェックするのは司法しかない。（決定は）その司法の役割を裏切った」と憤りの気持ちを表しました。

「原発再稼働ストップ」と記したプラカードや、のぼり旗、横断幕などをかかげた人だかりの中で、申し立て人の住民らや弁護団が訴えました。

「亡国の決定を許すことはできない。決定を覆すために、たたかい続ける」「希望を与えた決定を無効にして恥ずかしくないのか」との怒りの声が続きました。

代理人の井戸謙一弁護士は「行政や立法が国民の人権を踏みつけにして（再稼働に）暴走するとき、それをチェックするのは司法しかない。（決定は）その司法の役割を裏切った」と憤りの気持ちを表しました。

高浜町の東山弘弘と

（89）は「司法は変わると思ったが、前にもっとみたいた。フクシマは何だったのか」と不信感を示しました。

京都市の女性（50）は「悔しい、悲しい。人の心を持っていての。か、みんなで声を上げ、原発ゼロに向けて頑張っていくか」といえないという思いが2倍にも3倍にもなると話しました。

日本共産党の渡辺孝高浜町議は「司法が国と電力会社に抑えつけられた。あきらめず、たたかう」と話しました。

「原発再稼働ストップ」と記したプラカードや、のぼり旗、横断幕などをかかげた人だかりの中で、申し立て人の住民らや弁護団が訴えました。

「亡国の決定を許すことはできない。決定を覆すために、たたかい続ける」「希望を与えた決定を無効にして恥ずかしくないのか」との怒りの声が続きました。

代理人の井戸謙一弁護士は「行政や立法が国民の人権を踏みつけにして（再稼働に）暴走するとき、それをチェックするのは司法しかない。（決定は）その司法の役割を裏切った」と憤りの気持ちを表しました。

「原発再稼働ストップ」と記したプラカードや、のぼり旗、横断幕などをかかげた人だかりの中で、申し立て人の住民らや弁護団が訴えました。

「亡国の決定を許すことはできない。決定を覆すために、たたかい続ける」「希望を与えた決定を無効にして恥ずかしくないのか」との怒りの声が続きました。

代理人の井戸謙一弁護士は「行政や立法が国民の人権を踏みつけにして（再稼働に）暴走するとき、それをチェックするのは司法しかない。（決定は）その司法の役割を裏切った」と憤りの気持ちを表しました。

福井地裁高浜原発異議決定について、弁護団は24日、声明を発表しました。



「京都府知事は反対表明せよ」と訴える原発ゼロ京都ネットの宣伝＝24日、京都市上京区

## あしき3・11前のやり方

の副都庁を定める上で重要な基礎地盤の問題では、巨大地震に耐えるようなものではないと認められ、従来基準の延長線として、若干耐震性を強化した。若し耐震性を強化した。若し耐震性を強化した。若し耐震性を強化した。

「規制基準は「合理的」どころか、大事故の防止としては欧州などの原発で採用されているコアキヤッチャーを求めているに過ぎない。格納容器の2重化

「不合理な住民側への指摘に真摯（しんしん）に答えることなどで関西電力の主張を容れ、規制委員会の判断、住民側の主張を無視する判断をした決

「京都府知事は反対表明せよ」と訴える原発ゼロ京都ネットの宣伝＝24日、京都市上京区

## 怒りの声 京都でも

とを受け、京都府内の労組や団体でつくる「原発ゼロ京都ネット」は24日、京都府庁前（京都市上京区）で地裁決定に抗議し、再稼働阻止を訴える宣伝を行いました。

京都府の池田和弘事務局長は、福井県知事の同意表明を受け関西電力が再稼働準備を加速させていることを批判。「福井の原発から30キロ離れた約13万人が住む京都府の知事、事

「原発再稼働ストップ」と記したプラカードや、のぼり旗、横断幕などをかかげた人だかりの中で、申し立て人の住民らや弁護団が訴えました。

「亡国の決定を許すことはできない。決定を覆すために、たたかい続ける」「希望を与えた決定を無効にして恥ずかしくないのか」との怒りの声が続きました。

代理人の井戸謙一弁護士は「行政や立法が国民の人権を踏みつけにして（再稼働に）暴走するとき、それをチェックするのは司法しかない。（決定は）その司法の役割を裏切った」と憤りの気持ちを表しました。

とを受け、京都府内の労組や団体でつくる「原発ゼロ京都ネット」は24日、京都府庁前（京都市上京区）で地裁決定に抗議し、再稼働阻止を訴える宣伝を行いました。

京都府の池田和弘事務局長は、福井県知事の同意表明を受け関西電力が再稼働準備を加速させていることを批判。「福井の原発から30キロ離れた約13万人が住む京都府の知事、事

「原発再稼働ストップ」と記したプラカードや、のぼり旗、横断幕などをかかげた人だかりの中で、申し立て人の住民らや弁護団が訴えました。

「亡国の決定を許すことはできない。決定を覆すために、たたかい続ける」「希望を与えた決定を無効にして恥ずかしくないのか」との怒りの声が続きました。

代理人の井戸謙一弁護士は「行政や立法が国民の人権を踏みつけにして（再稼働に）暴走するとき、それをチェックするのは司法しかない。（決定は）その司法の役割を裏切った」と憤りの気持ちを表しました。

「京都府知事は反対表明せよ」と訴える原発ゼロ京都ネットの宣伝＝24日、京都市上京区

「原発再稼働ストップ」と記したプラカードや、のぼり旗、横断幕などをかかげた人だかりの中で、申し立て人の住民らや弁護団が訴えました。

「亡国の決定を許すことはできない。決定を覆すために、たたかい続ける」「希望を与えた決定を無効にして恥ずかしくないのか」との怒りの声が続きました。

代理人の井戸謙一弁護士は「行政や立法が国民の人権を踏みつけにして（再稼働に）暴走するとき、それをチェックするのは司法しかない。（決定は）その司法の役割を裏切った」と憤りの気持ちを表しました。

環境にはない

滋賀県知事 福井地裁が関西電力高浜原発3、4号機の再稼働を認める決定を不服とする滋賀県の三日月大造知事は24日、大阪市内で記者団に対し、「司法の判断」としながらも「再稼働を容認する環境にはない」との考えを改めて強調しました。

滋賀県では避難計画が必要な原発30キロ圏内に、高浜市の一部が含まれます。

三日月知事は「近畿の水源地である」琵琶湖を預かっており、「再稼働には」実効性ある多層防護体制の構築が必要不可欠だが進んでいない」と指摘。

さらに「多くの方々が原発の存在、運転に強い不安、懸念を持っている」と述べ、「安全管理対策をしっかりと行っていたら、引き

「原発再稼働ストップ」と記したプラカードや、のぼり旗、横断幕などをかかげた人だかりの中で、申し立て人の住民らや弁護団が訴えました。

「亡国の決定を許すことはできない。決定を覆すために、たたかい続ける」「希望を与えた決定を無効にして恥ずかしくないのか」との怒りの声が続きました。

代理人の井戸謙一弁護士は「行政や立法が国民の人権を踏みつけにして（再稼働に）暴走するとき、それをチェックするのは司法しかない。（決定は）その司法の役割を裏切った」と憤りの気持ちを表しました。

環境にはない

滋賀県知事 福井地裁が関西電力高浜原発3、4号機の再稼働を認める決定を不服とする滋賀県の三日月大造知事は24日、大阪市内で記者団に対し、「司法の判断」としながらも「再稼働を容認する環境にはない」との考えを改めて強調しました。

滋賀県では避難計画が必要な原発30キロ圏内に、高浜市の一部が含まれます。

三日月知事は「近畿の水源地である」琵琶湖を預かっており、「再稼働には」実効性ある多層防護体制の構築が必要不可欠だが進んでいない」と指摘。

さらに「多くの方々が原発の存在、運転に強い不安、懸念を持っている」と述べ、「安全管理対策をしっかりと行っていたら、引き

「原発再稼働ストップ」と記したプラカードや、のぼり旗、横断幕などをかかげた人だかりの中で、申し立て人の住民らや弁護団が訴えました。

「亡国の決定を許すことはできない。決定を覆すために、たたかい続ける」「希望を与えた決定を無効にして恥ずかしくないのか」との怒りの声が続きました。

代理人の井戸謙一弁護士は「行政や立法が国民の人権を踏みつけにして（再稼働に）暴走するとき、それをチェックするのは司法しかない。（決定は）その司法の役割を裏切った」と憤りの気持ちを表しました。

環境にはない

滋賀県知事 福井地裁が関西電力高浜原発3、4号機の再稼働を認める決定を不服とする滋賀県の三日月大造知事は24日、大阪市内で記者団に対し、「司法の判断」としながらも「再稼働を容認する環境にはない」との考えを改めて強調しました。

滋賀県では避難計画が必要な原発30キロ圏内に、高浜市の一部が含まれます。

三日月知事は「近畿の水源地である」琵琶湖を預かっており、「再稼働には」実効性ある多層防護体制の構築が必要不可欠だが進んでいない」と指摘。

さらに「多くの方々が原発の存在、運転に強い不安、懸念を持っている」と述べ、「安全管理対策をしっかりと行っていたら、引き

「原発再稼働ストップ」と記したプラカードや、のぼり旗、横断幕などをかかげた人だかりの中で、申し立て人の住民らや弁護団が訴えました。

「亡国の決定を許すことはできない。決定を覆すために、たたかい続ける」「希望を与えた決定を無効にして恥ずかしくないのか」との怒りの声が続きました。

代理人の井戸謙一弁護士は「行政や立法が国民の人権を踏みつけにして（再稼働に）暴走するとき、それをチェックするのは司法しかない。（決定は）その司法の役割を裏切った」と憤りの気持ちを表しました。